



**図7a:** シエラレオネ大統領のアドバイザーであるMonty Patrick Jones博士（左から二人目；左端は研究代表者である東京大学医科学研究所・河岡義裕教授；右端は米国ウイスコンシン大学・Peter Halfmann博士）。



**図7b:** シエラレオネの保健衛生省審議官であるFoday Sawi博士（左）と医務部長であるBrima Kargbo博士（右）。



**図7c:** WHOコーディネーターであるSimona Zipursky博士。後方の右端は、米国ウイスコンシン大学（シエラレオネ大学も兼任）Alhaji U.N' jai博士。



**図7d:** 34 Military HospitalのJoint Medical Unitで、Foday Sahr教授と。Foday Sahr教授は、シエラレオネ大学の教授であり、また、34 Military HospitalのJoint Medical Unitの責任者でもある。





図 8a: 34 Military HospitalのJoint Medical Unitにおけるエボラ病棟。



図 8b: 34 Military HospitalのJoint Medical Unitにおけるエボラ病棟。



図 8c: 34 Military HospitalのJoint Medical Unitにおけるエボラ病棟。軽症患者用の病棟。



図 8d: 34 Military HospitalのJoint Medical Unitにおけるエボラ病棟。治療を終えた医療従事者達が消毒をしている様子。



図 8e: 34 Military HospitalのJoint Medical Unitにおけるエボラ病棟。エボラ出血熱から回復した患者を雇用しているケースもある。